

# グローバル・ マネジメント・サーベイ

海外拠点の経営状況診断ツール

ー海外拠点で今何が起こっているのか？  
本社が打つべき手はどこにあるか？

## Solution Overview: Global Management Survey

急速にグローバル展開を押し進める日本企業にとって、「海外拠点における組織運営の巧拙」はグループ全体の経営目標達成に大きな影響を与えています。



急速にグローバル展開を推し進める日本企業にとって、「海外拠点における組織運営の巧拙」はグループ全体の経営目標達成に大きな影響を与えていることは周知の事実です。

PwCでは、海外拠点におけるグループ本社方針やガバナンスの浸透状況などを確認する上で、従来の管理会計による経営モニタリングに加えて、自社海外拠点の現状について、本社が直接情報収集することが重要であると考えています。

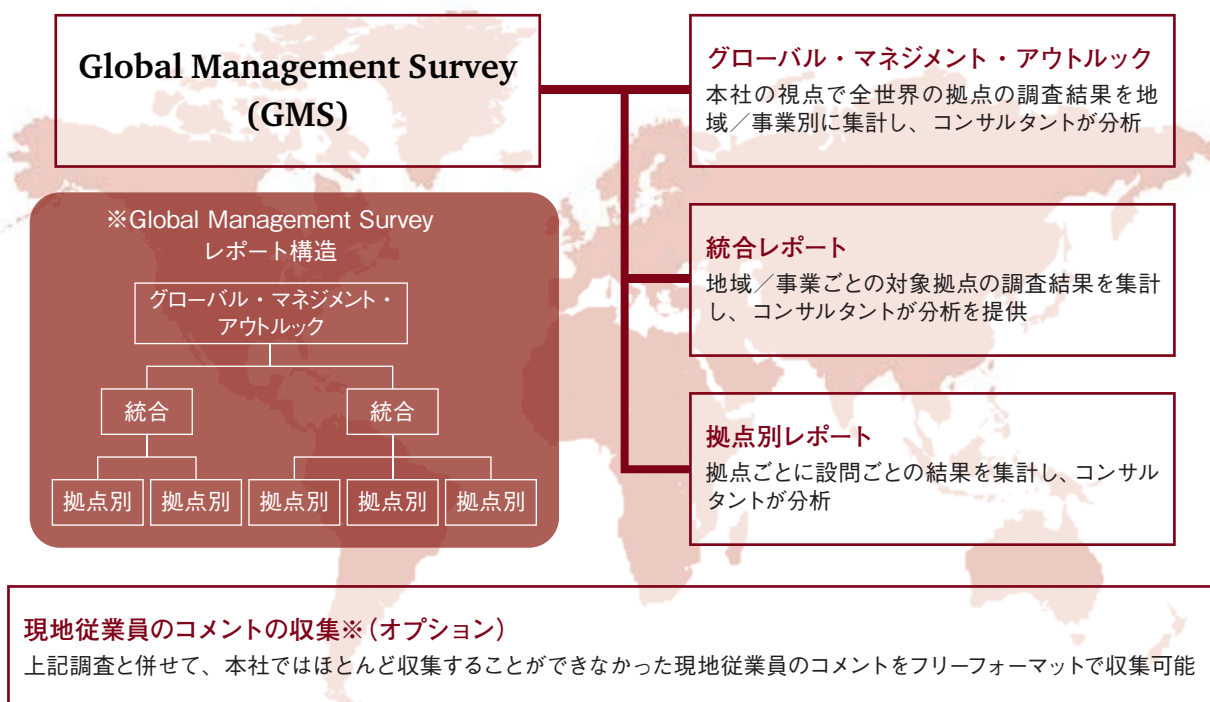
実際に多くの欧米系多国籍企業では実施されている一方で、これまで日本企業では経営診断の目的でのグローバル規模の従業員調査はほとんど行われてきませんでした。その主な理由として

- ①言語対応を含めた調査コストに見合う調査結果が得られない
  - ②調査期間が長期化し、同時期の調査としてグローバルで集計できない
  - ③調査結果と現在の経営管理との整合がとれず、調査結果が経営に活かせない
- などが挙げられます。

PwCでは上記の問題に対して、「低価格」「短期間」「グローバル集計」「経営管理との連動」が可能なグローバル・マネジメント・サーベイを提供しています。

## 調査レポートの構造

本調査で提供するレポートは、本社から全世界の拠点状況を概観する「グローバル・マネジメント・アウトルック」、地域（事業）統括部門の視点から参加拠点の状況を比較可能な「統合レポート」、各拠点のマネジメントの状況を個別に把握できる「拠点別レポート」の3つから構成されています。また、オプションとして海外現地社員のフリーコメントを併せて収集することも可能です。



## グローバル・マネジメント・サーベイの主な特徴

### 1. バランススコアカードの4つの視点から経営状況の可視化を実現

本調査ではバランススコアカード（BSC）のフレームワークを通して、経営者・管理職・従業員の経営状況に対する認識を多面的に調査し比較分析することにより、海外拠点における経営課題の発見を可能にします。また同時に、従来の従業員調査で提供される従業員の満足度、流動性リスク評価を併せて提供します。

### 2. 企業グループ全体を通じた地域／事業ごとの比較分析から拠点単体の分析まで幅広く対応

本調査は世界各国に展開する現地拠点を同一のフレームワークで一元的に調査することを目的として開発され、各現地法人の経営状況のベンチマーキングを提供します。

### 3. 拠点マネジメントのリスク回避のみならずグローバルベストプラクティスの構想に寄与

本調査では、「組織運営」「業務プロセス」「人事管理」「組織風土」の拠点間の比較から生まれるギャップを分析することにより、グローバルマネジメントのベストプラクティスの方向性を抽出します。また上記に加えて、通常の従業員調査と同様に拠点ごとの「採用」「処遇」「配置」「評価」「育成」といった人事管理上の課題も同時に可視化することにより、拠点ごとの経営戦略的な打ち手とその効果を高めるために必要な人事的な打ち手の最適な組み合わせを明らかにします。

### 4. 現地人材のモチベーション・価値観の傾向を拠点ごとに可視化

本調査では、拠点の従業員が何を重要と感じているかを「報酬」と「雇用の安定」、「報酬」と「キャリア」、「報酬」と「職場の雰囲気」、「雇用の安定」と「職場の雰囲気」などの対比較を行うことにより、現地従業員が最も重要視している価値観の傾向を明らかにします。

## グローバル・マネジメント・サーベイ のフレームワーク

グローバル・マネジメント・サーベイは、欧米系多国籍企業が実施している全世界従業員調査を可能にするWebベースの経営状況診断ツールです。調査内容は、バランススコアカードのフレームワークで設計された約60の質問項目から構成され、経営課題を可視化します。



## 調査の基本的な流れ

		<PwCの役割>
1	調査項目とスケジュールの確認	・調査の進め方の確認 ・インタビュー日程の確認※
2	ガイダンスに従って質問の回答を専用ウェブサイト経由で送付	・調査ガイダンスの提供 ・調査進捗のモニタリング
3	回答を回収して集計	・回答の精査と集計の実施
4	インタビューの実施※	・インタビューの実施と整理
5	集計結果の分析と調査報告書の作成	・集計結果の分析・課題の抽出 ・打ち手の検討と報告書の作成
6	最終報告	・調査報告の実施と課題解決のためのディスカッションの実施

※インタビュー形式による裏付け調査はオプションとなります

## プライスウォーターハウスクーパース株式会社のご紹介

プライスウォーターハウスクーパース株式会社は、ディールアドバイザリーとコンサルティングを提供する国内最大規模のコンサルティングファームです。M&Aや事業再生・再編の専門家であるディールアドバイザリー部門と経営戦略の策定から実行まで総合的に取り組むコンサルティング部門が連携し、クライアントにとって最適なソリューションを提供しています。世界158カ国180,000人以上のスタッフを有するPwCのネットワークを活かし、約1,300名のプロフェッショナルが企業の経営課題の解決を支援しています。

プライスウォーターハウスクーパース株式会社

〒104-0061 東京都中央区銀座8-21-1

住友不動産汐留浜離宮ビル

TEL: 03-3546-8480 FAX: 03-3546-8481

お問い合わせ

[consultants.inquiry\\_mailbox@jp.pwc.com](mailto:consultants.inquiry_mailbox@jp.pwc.com)